

この冬の初雪がいつもの年より、遅れているそうです。夏の暑さなどが影響していると気象予報士の方が言っていました。

自然現象ですので、介入出来ないのですが、多くの人々にとっては、良い事なのかな？と思ってます。今年も最後の月になりました。振り返ってみますと、自然災害も多くて本当に大変な年であったのではないのでしょうか。犠牲になられた方々にはお悔やみを、また被害にあわれた多くの人々には、お見舞いを申し上げます。

少子高齢化の進行で、働き方改革や、外国人研修生の受け入れなどが取り上げられております。勤務医師や教員、零細な下請け企業の労働者や個人事業者等、多く職種に問題が関与していると考えます。片側だけで条件を良かれとしても、相対する部門で悪ければ、問題解決にはならないでしょう。



人には、得意不得意の部分があるでしょうが、所管する部門の事柄を国会の場で答弁できない大臣がいるとしたら、大変なことですよ。それがまかり通る今の国会、どうすれば良いのでしょうか？数の上にあぐらをかいた図々しさの一つなのではないでしょうか？一度選挙で選んでしまうと、どうしようもない国民の立場、なんとかして本人に伝えたいものです。次の選挙まで待つなんて、税金の無駄遣いです。そのようなことにも気付かない任命権者にも呆れてしまいます。



インフルエンザの流行は遅れているようですが、予防に勝るものは有りません。ワクチンを早めに接種しましょう。ワクチンの品薄も話題になっているようです。睡眠不足や過労等に陥らない事も予防の一つです。『自分の健康は自分で守る』これが賢い生き様なのです。笑顔一杯の元気な状態で、平成最後の年末・年始を迎えましょう。

平成 30 年 12 月 6 日 院長 清治 邦夫